

「堂々川；ホタルと花と砂留と・Ⅱ」

2023（令和5）年5月30日 堂々川ホタル同好会情報誌 2023度第1号（創刊217号）

1. 5月16日定例会32人参加で実施しました。—福山ロータリクラブ応援参加含む—
2. 草刈り、彼岸花植栽、堂々川洪水時の堆積砂の除去、猪被害補修、ごみ拾い

今回も猪被害が多く、このままでは前年より1万本以上が減りそうです。対策の電気柵と濃紺リボン設置は忙しい。19日には御野小59人が学校からごみを拾いながら堂々川3番川原に来訪彼岸花球根を約1400球植えて貰いました。会長が下流で採取のカワニナを放流しました。5番砂留遊歩道の整備も行いました。福山大学の生命工学部水族生態系遺伝学研究室から「堂々川のいきもの」14ページ冊子をいただきました。水質調査を実施する際に役に立つ資料だと思います。5月7日97mmの豪雨で6番砂留の端が陥没しました。広島県で陥没部に囲いをされて居ますが近づかないで！危険です。

3. 目で見える事例



作業後のメンバー集合



猪被害の道路寄り場所の補修



小学生彼岸花の球根を植える



ゲンジボタルの幼虫の餌カワニナ



5番川原の遊歩道補修



堂々公園内の小川の砂除去



5月20日幟を設置翌日ごみ拾い



6番砂留1部崩落危険



今年も4月桜が咲いた後の雨の日

4.次回定例会

6月11日（日曜日）集合場所 1番砂留 8:00~10:00 堂々公園に移動
作業内容：猪被害場所の修復 砂留整備 草刈り ごみ拾い **10:30から総会**

5. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 中山晋一

6. 会の活動を行う為保険に入ります。参加される人6月8日調整さんへ記載 翌日保険
支払い契約します。ラインが会の連絡網です。調整さんに参加の有無を入れてください。

**注意 堂々川中流域は猪防御のため電気柵を設置しています。特に5月22日
からホタルが光っているようです。**

会の活動名「ホタルと花と砂留と」

最近、度々「ホタルと花と砂留と」が表示されますがその意味を記載します。
このテーマの設定は**ホタル**=環境保前のシンボル **彼岸花**=不法投棄防止の対策
砂留=下流の人々の安全を担保 誰に言われたわけではないがごみ拾いを17年
コツコツと1歩1歩進めた結果が福山北部の観光地になったようです。

◎ 堂々川ホタル同好会関連知識



6番砂留別名オオスナドメ



ホタルが砂留バックに飛ぶ



ゲンジボタルが飛びます



御野小校舎脇の草地の整備



花を植えます



球根を植えている



絶滅危惧Ⅱ類セトウチサンショウウオ



福大の生徒が作った図鑑



堂々川の生き物冊子



御野小さんが花一杯運動を繰り広げられています。堂々川ホタルの会員数人が協力して球根の寄付、花の土提供等を行い綺麗な学校を作る支援をしています。今年も近所の郵便局や JA さんは綺麗に花が咲いた頃プランターで届けられるはず。学校内の草が背丈ほどになっていた場所へ草を刈り球根を植えたとの事